

職員数と人件費の推移

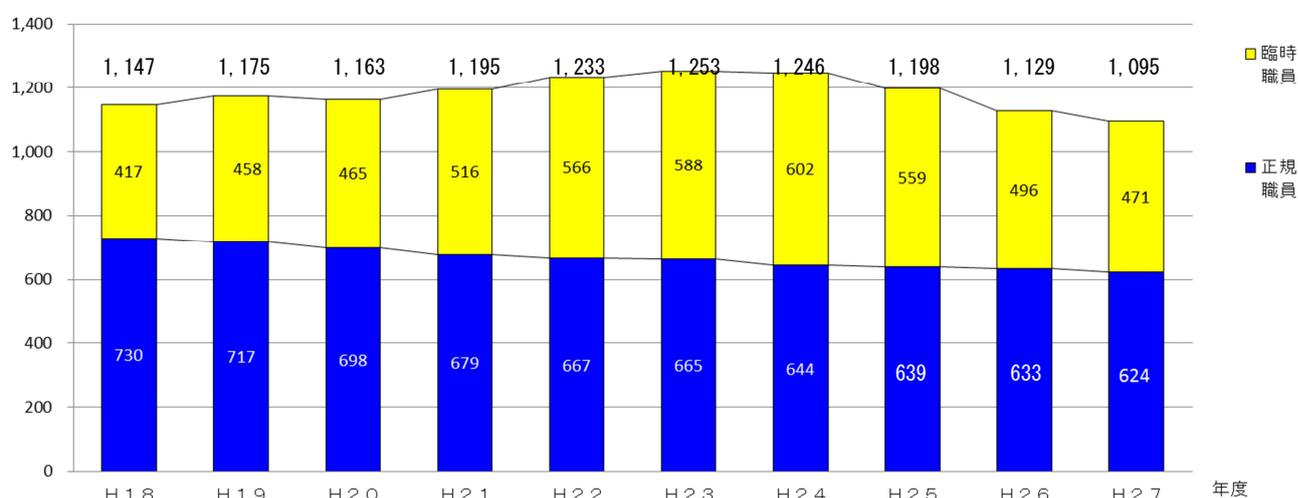
●総職員数の推移（正規職員・臨時職員）

各年度 4 月 1 日現在の職員数

（単位：人）

年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
正規職員	730	717	698	679	667	665	644	639	633	624
臨時職員	417	458	465	516	566	588	602	559	496	471
計	1,147	1,175	1,163	1,195	1,233	1,253	1,246	1,198	1,129	1,095

※合併前 H17. 4. 1 現在の 3 市町の正規職員数は、762 人です。



▼職員数の推移

正規職員については、定員適正化計画に基づき定員の管理を行っており、平成18年度の730人が平成27年度には624人となり106人の削減となっています。

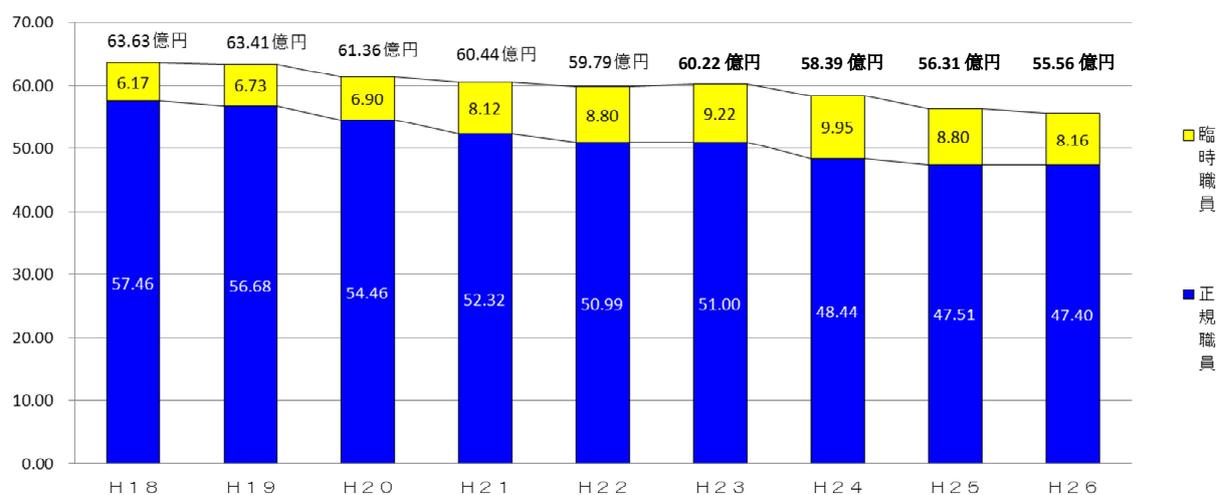
臨時職員については、年々増加傾向にあり平成24年度には602人となりましたが、平成25年度には、保育園の民営化や図書館の指定管理制度の導入などによって減少しました。また、平成26年度には、スポーツ施設や「てまりの湯」の指定管理制度の導入によって減少し、平成27年度には、学校給食センターの公設民営化により減少しました。

臨時職員には、保育園における未満児や障がい児保育業務、児童クラブの指導員業務、産休・育休職員の代替、緊急雇用対策としての雇用などがあります。また、臨時職員は、勤務時間が7.75時間のフルタイムの職員から4時間未満のパートタイムの職員まで、様々な形態で勤務しており、4時間未満の職員が約10%、4時間以上6時間未満の職員が約28%を占めており、6時間未満の職員が全体の1/3以上を占めている状況です。

●総人件費の推移（正規職員・臨時職員）

決算額		(単位：百万円)								
年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
正規職員	5,746	5,668	5,446	5,232	5,099	5,100	4,844	4,751	4,740	
臨時職員	617	673	690	812	880	922	995	880	816	
計	6,363	6,341	6,136	6,044	5,979	6,022	5,839	5,631	5,556	
対前年度比	—	▲ 22	▲ 205	▲ 92	▲ 65	43	▲ 183	▲ 208	▲ 75	
累計	—	▲ 22	▲ 227	▲ 319	▲ 384	▲ 341	▲ 524	▲ 732	▲ 807	

総人件費の推移（決算額）



※総人件費は、一般会計、国保会計、介護保険会計、下水道会計及び水道会計における人件費相当額です。

※正規職員人件費は、一部事務組合派遣職員を除いた、教育長及び一般職に係る人件費です。

▼総人件費の推移

正規職員の人件費については、職員数の削減に比例し減少傾向にありますが、臨時職員に係る経費については、保育園や児童クラブにおける市民サービスの拡充にともない、年々増加傾向にあります。

正職員と臨時職員の総人件費は、平成23年度に一時的に増加しましたが、総体的には減少傾向にあります。